

		2025年度事業報告	
		2025年6月1日から2026年5月31日まで	
公益財団法人 藤森科学技術振興財団			
1. 事業概要報告			
	2025年7月16日	定時第1回理事会開催 報告 議題	1. 理事長業務執行報告について 1. 第7期事業報告及び決算の承認 2. 定時評議員会の開催方法及び議案について
	2025年8月1日	定時評議員会開催 報告 議題	1. 第7期事業報告 1. 第7期貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
	2025年10月9日	第2回理事会開催（決議の省略） 議題	1. 助成金募集要項の承認 2. ZACROS株式会社よりの寄附の受入承認 3. 選考委員の選任
	2026年1月26日	第3回理事会開催（決議の省略） 議題	1. 株式会社三菱UFJ銀行よりの寄附の受入承認
	2026年2月27日	第8回選考委員会開催 議題	1. 2026年度助成金申請に対する助成先の選定 2. 助成先への助成金額
	2026年3月10日	第4回理事会開催（決議の省略） 議題	1. 選考委員会における助成金交付選定結果の承認
	2026年4月17日	第5回理事会開催（決議の省略） 議題	2. 2026年度奨学生募集要項の承認
	2026年4月17日	第8回贈呈式	国際文化会館（六本木）にて実施
	2026年5月26日	定時第6回理事会開催 報告 議題	1. 理事長業務執行報告について 1. 第9期事業計画及び収支予算の承認 2. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認 3. 保有ZACROS株式に係る議決権行使の承認

2. 各事業年度における公益目的事業の実施状況
- 1) 助成事業について 2025年度研究助成者対象者26名は24名の研究成果を2026年5月までに研究実施概要報告書にて受理している。
- 2026年度研究助成は以下の通り。
- 2026年2月27日の選考委員会にて選定致しました助成金交付選定結果を2026年3月10日開催の理事会で以下の通り承認された。
- 2026年度 研究助成者一覧

氏名 (応募順) (敬称略)	所属 (採択時)	職名	助成テーマ	金額
坂元政一	九州大学大学院薬学研究院	准教授	未利用バイオマスを資源化する次世代バイオ除草剤の探索と実用化	100万円
神永健一	東北大学大学院工学研究科	助教	ナノ傾斜組成が拓く透明非相反磁気抵抗セリウム基盤技術の確立	100万円
大山開介	広島大学大学院先進理工系科学研究科	教授	PFAS吸着回収色素材料の開発と光学的評価法の創成	100万円
山脇大昇	大阪大学大学院理学研究科	特任研究員	Si-S主骨格変換による環境調和型含硫黄シリコン材料の創製と新機能開拓	100万円
吉澤明菜	九州大学大学院理学研究院	助教	CO ₂ とH ₂ イオン由来アミンを利用した熱可塑性セリウム樹脂の創製	100万円
宇佐見享嗣	名古屋大学トランスローマイグ生命分子研究所	特任助教	昆虫の生体システムを用いた機能性ナノ材料の精密合成	100万円
牛丸理一郎	九州大学高等研究院	准教授	酵素的硫黄核酸合成法の開発	100万円
わり オナリ	東京科学大学物質理工学院	准教授	低エネルギー消費を実現する革新的な高効率水素冷却材料の開発と循環	100万円
松本光	九州大学大学院工学研究院	助教	有機珪素化合物を可逆的に吸脱着できる温度応答性ナノ材料の開発と連続水処理への応用	100万円
眞木準平	成蹊大学理工学部	助教	耐性菌問題解決を目指す糖ナノ型抗菌ペプチド阻害剤の創製研究	100万円
金井綾香	長岡技術科学大学	助教	電気化学インピーダンス解析による生分解性温度発電ナノ材料の高効率化と設計指針構築	100万円
東條敏史	鈴鹿工業高等専門学校	講師	簡便な水処理技術への応用を志向したナノハイブリッド型ナノ材料の開発	100万円
熊添基文	九州大学大学院農学研究院	助教	褥瘡の血管修復・炎症抑制を同時に発揮可能な新奇治療促進法の開発	100万円
村岡貴博	東京農工大学大学院工学研究院	教授	医薬品蛋白質のフォールディング促進材料の開発	100万円
名村今日子	京都大学大学院工学研究科	准教授	光熱ナノ材料を利用した流路不要型マイクロ流体プラットフォームの開発	100万円
上村源	東北大学多元物質科学研究所	助教	鉄スラグと有機酸を用いた鉄銲石溶出プロセスの開発	100万円
谷田恵太	東北大学多元物質科学研究所	助教	選択的な薬物放出が可能なナノキャリア/薬剤の一般化に貢献する新しいリソグラフ設計指針の確立	100万円
奥田結衣	山形大学大学院有機材料学研究室	助教	鉄イオン置換トリアルキルシリケートを多機能利用した木粉由来の皮膚骨模倣型高弾性・高耐水性構造材料の開発	100万円
佐々木由比	東京大学先端科学技術研究センター	講師	紙基板型センシングデバイスによるマイクロ流体検出	100万円
岡林潤	東京大学大学院理学系研究科	准教授	液晶化学に倣った外場応答性ナノ磁性体の創成	100万円
荻原直希	九州大学中央分析センター	准教授	AI酸化物ガラスを基盤としたリステイナブル材料の開発	100万円
李恒	中央大学理工学部電気電子情報通信工学科	助教	あらゆる液流中で超高度に動作可能な薄く軽く柔らかい光透過センサーの創出と分子同定型マイクロ液質環境計測への応用	100万円
西村涼	立教大学理学部化学科・助教	助教	自己修復機能を有する有機固体材料を志向した分子設計プロセス	100万円
小玉美悠	電気通信大学大学院情報理工学研究科	博士課程生	ハイブリッド結合方式による体内埋込医療機器への情報/電力同時伝送システムの開発	100万円
竹入史隆	近畿大学理工学部理学科	講師	0次元ペロブスカイト格子不安定性を活かした構造物性開拓	100万円
磯辺篤	東京科学大学物質理工学院	助教	ナノ構造を基盤にしたナノ材料の創出と生分解性および機能開拓	100万円

- 2) 奨学金給付事業について
- 2025年度奨学生募集（大学3年生対象）は、受付期限2025年7月5日をとしたが応募がなく、給付実施を見送った。
- 2026年度奨学生募集（大学3年生対象）は、2026年5月15日に募集を開始した。
3. 運営体制の充実をはかるための取組
- 公益目的事業の効果測定に取組む
- 研究助成事業は、助成研究により得られた成果論文を入手しそのインパクトファクターにて科学技術分野での寄与度を測ることとする。
4. 事業報告の附属明細書
- 2025年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。